北陸地方整備局 技術開発·管理部会 工事安全管理分科会

平成25年 1月~3月の工事事故の状況

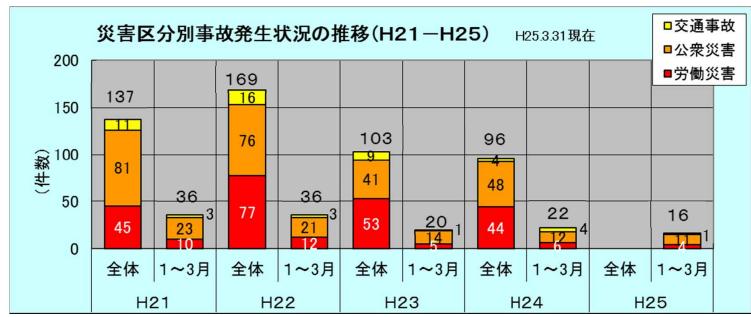
北陸地方整備局発注の直轄工事

◆平成25年事故の状況◆

☆平成25年1月~3月の事故は16件(昨年22件)発生、公衆災害が11件、労働 災害4件となっています。安全対策を徹底し、事故発生件数を減らしましょう。

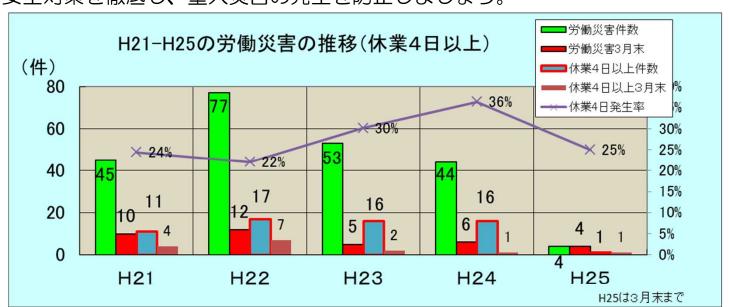
1. 工事事故速報の件数

平成25年の1月-3月の事故件数は16件発生しています。昨年は、事故件数96件と過去5年で最小でした。平成25年についても、昨年以上に事故数の減少にむけて、安全対策を徹底しましょう。



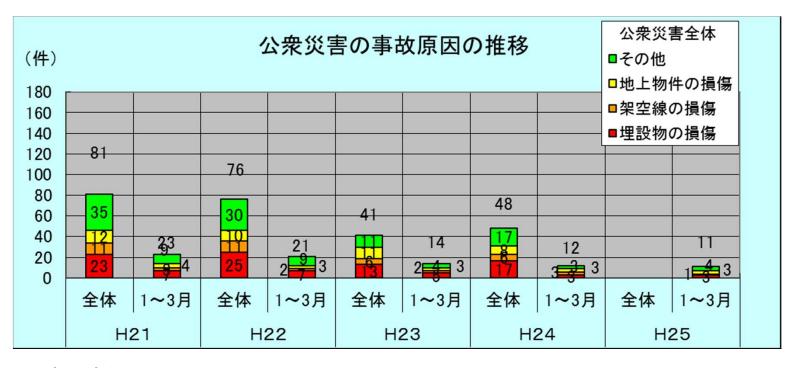
2. 労働災害の状況

H25年の休業4日以上の事故は、既に1件発生。また、昨年は休業4日以上の重大事故の発生件数が、H22・23と同様、多数発生しています。本年は、安全対策を徹底し、重大災害の発生を防止しましょう。



3. 公衆災害の状況

平成25年の公衆災害は、11件発生しています。例年埋設物損傷事故が多く発生していますが、本年もすでに昨年同様3件発生しています。



4. 事故事例

●工事概要:護岸工事

●事故概要: 根固めブロック4 t の運搬のため、ワイヤーと締め付け器具を

使用した荷締め作業中に手を滑らせ、バランスを崩し、荷台(約

1.2m)より転落し右手を骨折した。

●事故原因:◆締め付け器具をいきよいよく引いたため手が滑った。

◆足場が狭くバランスを取れなかった。

●防止対策:◆レバーブロックの向きを変えた。

◆荷締め作業を地上から行うこととした。



●工事概要:護岸工事

事故概要:発動発電機用サブタンク防油堤から軽油が漏出し一級河川に

流出した。 ●事故原因:◆サブタンクの防油堤排水用コックに雨合羽の裾がかかり、

コックが半開きになったことに気づかなかった。

●防止対策:◆防油堤排水用コックをネジ式バルブに取り替えた。





●工事概要:排水樋管撤去工事

●事故概要:BH(O. 45級)がブームをあげたまま走行し、架空横断して。

いる光ファイバーケーブルを弛ませた。

●事故原因:◆ブームをあげたまま走行した。

◆光ファイバーケーブルに気づかなかった。

●防止対策: ◆高さ制限ゲートを設置した。

◆重機移動時に誘導員を配置した。





平成25年度における建設工事事故防止 のための重点対策の実施について

国土交通省大臣官房技術調査課長通知(平成25年3月29日付け)

平成25年度 重点対策として取り組む内容

- I ・発注者が、以下の事故防止重点防止策を適切に実施出来るよう、安全協議会等へ働きかける対策
 - 1. 交通事故防止重点対策
 - 2. 重機事故防止重点対策
 - 3. 足場からの墜落事故防止重点対策
 - 4. 法面からの墜落・転落事故防止重点対策
 - 5. 飛来落下事故防止重点対策
 - 6. 工事事故に係わる広報活動の推進
 - 7. 安全活動の評価

Ⅱ・関係業団体が実施する対策

- 1. 交通事故防止重点対策
- 2. 重機事故防止重点対策
- (1)ステッカー運動の推進
- (2)重機との接触防止対策の推進
- 3. 足場からの墜落事故防止重点対策
- 4. 法面からの墜落・転落事故防止重点対策
- (1)昇降設備の設置の推進
- (2)法面工事における適切な作業計画の作成と周知
- (3)法面工事用仮設設備に関する安全対策
- 5. 飛来落下事故防止重点対策
- 6. 各種事故共通重点対策
- (1) 現場管理者、技能者、建設従事者等を対象とした安全教育の推進
- (2)建設業労働安全衛生マネジメントシステムの導入の推進
- (3)表彰制度の推進
- (4)工事事故防止に係わる広報活動の推進
- (5)安全活動にかかわる創意工夫の成果の提出

http://www.mlit.go.jp/tec/sekisan/sekou/pdf/250329zikoboushi01.pdf http://www.mlit.go.jp/tec/sekisan/sekou/pdf/250329zikoboushi02.pdf

※「建設事故データベース」SASへの登録を忘れずにお願いします。 問い合わせ先:本局企画部技術管理課検査係(025-280-8880)